

中学生がオーストラリアで国際交流 平成28年度 行方市中学生海外派遣研修



ウエスタンポート・セカンダリー・カレッジの生徒たちと

行方市中学生海外派遣研修事業は、未来を担う行方市の中学生を海外に派遣し、語学研修とその国の文化、風俗、習慣等に触れ、国際感覚を養うとともに、広い視野から郷土や国家・国際社会に対する理解を深めることを目的として、行方市発足以来、今年で10回目の開催となりました。

これまでに、合計255人の先輩たちをオーストラリアに派遣してきました。本年度は、8月3日から12日までの10日間、オーストラリアのメルボルンへ20人の中学生を派遣。中学生は、現地校（ウエスタンポート・セカンダリー・カレッジ）での語学研修や観光施設の見学のほか、ホストファミリーのお宅に6日間滞在し、その家族と一緒に生活しました。その間、英語を学ぶことはもちろんのこと、オーストラリアの文化を肌で感じ、現地の人々との交流を深めました。



ウエスタンポート・セカンダリー・カレッジ



メルボルンはここです↑



出発式代表あいさつ
北浦中3年 柏葉瑠奈さん
「オーストラリアの文化・生活に触れ、たくさんのことを学び、わがまち『行方市』のよいところを伝えます」

▶研修スケジュール

- 8月3日 出発式後、成田空港からメルボルンへ
- 8月4日 メルボルン市内研修（王立展示館、セントパトリック大聖堂など）
- 8月5日～8月10日 ホームステイ
受け入れ校にて語学研修、各種交流プログラム実施
ホストファミリーと一緒に過ごす（6日・7日）
フェアウェルランチパーティ（10日）
- 8月11日 ホストファミリーとお別れ、修了書授与
メルボルン市内研修（キャプテンクックの家など）
- 8月12日 成田空港着後、行方市役所で解団式



解団式



メルボルン市内研修



解団式代表あいさつ
麻生中3年 高橋一真さん

「単語やジェスチャーを使ってコミュニケーションをとることができました。この研修は、僕たちにとってプラスになったと思います」



語学研修を通して現地校生徒と交流を図りました

姉妹校提携に向けた現地調査

行方市教育委員会教育長 正木邦夫

これまで継続して実施してきました中学生海外派遣研修事業をさらに発展させ、姉妹校提携による相互交流を図るため、今回の中学生海外派遣研修事業に同行しながら、オーストラリア・ビクトリア州を訪れ、現地調査を行いました。学校訪問に先立ち、ビクトリア州庁舎を訪れ、同州教育訓練省のジョエル担当部長などと会談。行方市の紹介および今回の訪問について説明した後、教育訓練省から、姉妹校提携に関する助言をいただきました。現地校調査として、ウィンダム・セントラル・カレッジとドロマーナ・カレッジを訪問しました。両校とも行方市の中学校との交流に興味を示されました。

特に、ドロマーナ・カレッジの訪問は、7月から北浦小学校との交流が始まったドロマーナ小学校のブルース校長の紹介で実現しました。ドロマーナ・カレッジのアラン校長は、「ドロマーナの小・中学校が小中一貫で行方市の小・中学校と交流することは素晴らしいと思うし、ぜひやってみたい」と話すなど、今回の現地調査は、今後、行方市としての国際教育を進めていく上で、大きな成果が得られました。

これから、ビクトリア州政府などとの協議が進み、公立学校との姉妹校交

流および現地生徒宅へのホームステイが可能となった場合は、生徒を安心かつ安定的に派遣することができるようになります。また、オーストラリアの学生を行方市へ受け入れることにより、派遣生徒以外の生徒たちも、交流を深めることができるようになります。

将来、姉妹校提携が実現した場合は、ホームステイ受け入れに伴う市民とのさまざまな交流事業を通じて、行方市の魅力を肌で感じてもらうとともに、市民の国際理解を深めていくことが期待されます。



ウィンダム・セントラル・カレッジ訪問



ビクトリア州教育訓練省との協議



ドロマーナ小学校訪問



ドロマーナ・カレッジ訪問

問い合わせ

学校教育課（北浦庁舎）

☎ 0291-351211